

星が浦川の新しい河道が4年度に完成

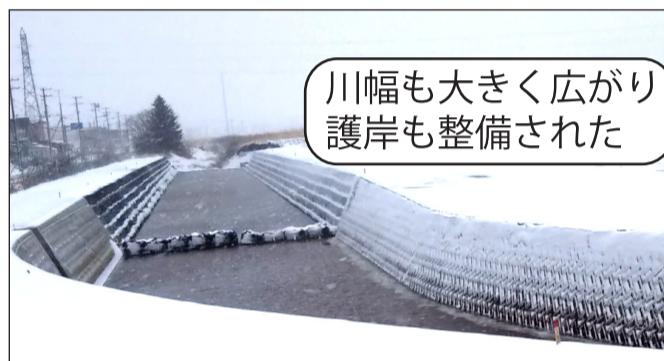


星が浦川の新・現河道の合流部分

鶴野は大雨のたびに、主要道路は通行止め、住宅地は水浸しと、雨水対策が遅れています。星が浦川の流量が小さく、雨を河川に放出できないためです。この問題を繰り返し議会で取り上げ、星が浦川の河川改修が始まりました。これまでの狭い河道に代わって、護岸が整備された新しい河道が4年度にも完成します。いよいよ、鶴野東地区への雨水管整備に向かいます。

星が浦川の河川改修が大詰めを迎え、4年度に新しい河道がつながり、新しい河道と鶴野小学校前の道路に埋設されている雨水の本管との接続部分（はけ口）の工事が行われます。

あとは、雨水の本管につなが



星が浦川の河川改修工事

雨水管の工期は13年

「鶴野東地区の雨水管整備は何年計画なのか」と共産党

雨水管の工事は13年間で、住宅地の道路の雨水管を整備すれば、雨水被害は大幅に軽減されることになります。

中鶴野地域はどうなるか。
まず、これまでの工区のさうに上流部の拡幅工事が必要ですが、「6年度以降」ということで、具体的な年限は決まっていない」との答弁です。

中鶴野地域の雨水対策を進めるために、星が浦川の河川改修をさらに進めるよう求めていきます。

鶴野東の雨水管整備に13年はかかるべき

議員が質問すると、おどろくことに13年という答えが返ってきました。余りにも時間のかけすぎです。

西港整備なら、毎年5億、10

億円とポンと投資するのに、市民の切実な容貌には予算を渋るということでしょうか。前倒しを強く求めます。

中鶴野はいつになるか

共産党議員団は、これまでずっと公共事業は生活密着型を優先することを訴えてきました。星が浦川の河川改修も積極的に進めてきました。

今年度は・・・

◆阿寒町グリーン団地の建て替え工事の1棟目の本体工事が始まります。

◆昭和東公園の工事が引き続き今年度も行われます。

◆3年度に続き、大楽毛西1丁目の北側を流れる大楽毛川の浚渫工事が行われます。住宅地に一番近いところが工区です。

生活密着型の公住、生活道路、公園、河川の浚渫などに力を入れるべき

